

消防職員特別教育救急隊長 研修を実施しました



本校では、救急現場の最前線で業務を行う救急隊長及び消防本部・署所において救急行政を企画・推進する救急係長を対象として、職務遂行に必要な知識等を学んで頂くことを目的に本課程を実施しました。

2日間の教育訓練では、県下の指導救命士及び県消防保安課職員から、メディカルコントロールに基づく指導救命士制度や現任救急隊員教育の現状等の講義、救急蘇生ガイドラインの中で推奨されている胸骨圧迫比率の向上を図るため、心肺蘇生の基本手技を再確認する救急活動シミュレーションを実施しました。

特に、今年度は、株式会社エンパワー21代表取締役の能勢みゆき先生を招聘し、お互いを思いやり大切にしようとする接遇マナーや県民との良好な関係づくりに不可欠なコミュニケーションのあり方についてご指導頂くと共に、山梨県警察本部講師から広報活動や情報管理の重要性、具体的な取り組みについてご講義頂き、指導的立場にある救急幹部職員に必要な見識を深めさせることができました。

1 実施期間

平成28年12月1日(木)・2日(金) 2日間

2 内容

- (1) 救急行政の現状と課題
- (2) 現任隊員教育のあり方
- (3) 救急活動シミュレーション
- (4) メディカルコントロール体制
- (5) 接遇コミュニケーション
- (6) 指導的救命士制度
- (7) 広報活動と情報管理
- (8) 隊員指導

3 修了者

10消防本部29名



4 教育訓練の風景



入校式



株式会社エンパワー 21代表取締役 能勢みゆき先生「接遇コミュニケーション」



救急業務の現状と課題



現任救急隊員教育のあり方



救急活動シミュレーション



隊員指導



修了式



問い合わせ
教務スタッフ
055 273 4078